

ほくさい 1

JA HOKUSAI INFORMATION

2022・NO.307



迎春



目次

組合長『新年のごあいさつ』	2
特集『寅年生まれのみなさん大集合』	3
INFORMATION	6
営農ワンポイント	9
ニュースストーリー	10
長島弁護士の法律相談	14
クロスワードパズル	15



 JA ほくさい

©よい食P



新年のごあいさつ

謹んで

新春のお慶びを申し上げます

代表理事組合長 大塚 宏

皆さまには、新しい年を健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃よりJA事業に対しまして格別のご理解・ご協力をいただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年も引き続き新型コロナウイルスの脅威に私たちの生活すべてが振り回された年になりました。春から始まったワクチン接種もその効果への期待が高まる一方、副反応への不安がつきまといながら進められました。夏には変異株が勢いを増し、8月下旬には埼玉県でも新規感染者数が2000人を超越。自宅療養者が急増して入院もできないまま症状が悪化するなど、日々の報道からはひびつ迫した状況が伝えられました。

そして昨年私たちに最も大きな影響を及ぼしたのが、外食産業の需要の落ち込みなどにより全国的に米価が下落したことです。当JAでも年初来から水稻農家の皆さまに水田活用米穀への転換や収入保険制度への加入をお願いするなどの対策をお願いして参ったところでございます。

このような中、昨年秋季には念願の精米プラントが北川辺支店敷地内に完成しました。管内産の「コシヒカリ」や「彩のかがやき」、「彩のきずな」を精米してJAのプライベートブランド米として供給することで、「地元の美味しいお米が食べたい」という地域の消費者の皆さまの期待に応えると同時に、県内随一の生産量を誇る管内産米のPRに繋げようというものです。現在この精米は昨年10月から12月にかけて取組いたしました懸賞付定期貯金の賞品とするなどしてPRを行っております。

そして今年はいよいよ組織整備の一環としての支店再編が他地区に1年先行して大利根地区からスタートいたします。「地域のJA」として長年ご利用いただいております組合員や地域の皆さまにご不便をおかけすることのないよう、「出向く体制」の構築をはかり、なお一層のサービス向上に努め、皆さまに信頼いただけるJAを目指して努めてまいりますのでございます。

新しい年が皆さまにとって、また地域農業にとって実り多き一年となりますことをご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。





理事会から

11月29日の主な議案

①上半期監事監査意見書の報告について

②上半期ディスクロージャー誌の作成について

③余裕金運用規程の一部変更について

④職制規程の一部変更について

⑤職員への年末賞与の支給について

全議案承認されました。

税務法律相談 2月7日に行田で開催

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

さい。また、ご相談のある方は事前の予約をお願いいたします。

〈日時〉 2月7日(月)

午後1時30分より

※相談時間は1人30分です。

〈場所〉 JA行田中央支店

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話相談になる場合があります。

〈ご予約窓口〉

JA本店経済部資産管理課
(☎048-563-3000)
または各支店窓口へ

第46回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール入賞者発表

JA埼玉県中央会とJA埼玉県農政対策委員会が主催する「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの入賞者が発表になりました。管内の入賞者は次のとおりです。

◎全農埼玉県本部運営委員会
会長賞

行田市立東小学校2年

上村 紳

◎優秀賞

加須市立北川辺西小学校2年

鈴木 一花

加須市立加須小学校3年

渡邊 花音

行田市立南河原小学校5年

新井 大翔

加須市立原道小学校5年

上岡 希綾

加須市立三俣小学校6年

南雲 美空

◎優秀賞

加須市立北川辺西小学校1年

服部 碧隼

行田市立中央小学校2年

小門 瑛翔

☆このコンクールの入賞作品(優秀賞を除く)は、「JAグループさいたま」のホームページ内でご覧いただけます。

JA共済 書道コンクール 入賞者発表

第65回「JA共済小・中学生書道コンクール」の入賞者が発表になりました。管内の入賞者は次のとおりです。

半紙の部

◎特賞

鴻巣市立屈巢小学校3年

武井陽万莉

加須市立昭和中学校2年

安藤 凜

◎銅賞

羽生市立岩瀬小学校1年

川田千愛里

行田市立長野中学校2年

小藺江光希

佳作

行田市立北小学校1年

渡辺 愛絆

行田市立下忍小学校2年

大島 瑠渚

羽生市立岩瀬小学校3年

加藤 さら

行田市立泉小学校4年

高橋 里奈

行田市立太田中学校1年

渡辺 璃結

羽生市立南中学校1年

関口 玲奈

行田市立西中学校3年

小沢 理子

条幅の部

◎特賞

行田市立忍中学校2年

三畑 悠陽

◎銀賞

羽生市立新郷第一小学校1年

大澤 知紗

羽生市立羽生北小学校2年

天池 勇翔

行田市立泉小学校4年

池端 咲奈

羽生市立東中学校3年

鈴木 琴子

◎銅賞

行田市立北小学校4年

大木 優太

羽生市立東中学校2年

宇野木はるか

◎佳作

行田市立北小学校3年

松本 百果

羽生市立須影小学校3年

小磯 彩芭

羽生市立新郷第一小学校5年

坂本 心愛

羽生市立村君小学校5年

平井 結稀

行田市立北小学校6年

松本 心音

行田市立長野中学校2年

松本 陽菜

農業者のための 労災保険

労災保険は、労働者に業務災害（病気・けが等）が起こった場合に保険給付を行う制度です。農作業中の事故に備えて、農業者は下記3種類の労災保険のいずれかに加入することができます。

詳しい内容のお問い合わせ、お申し込みは
各支店窓口で承ります



指定農業機械作業従事者



特定農作業従事者

※加入要件があります



中小事業主等

※雇用のある農業経営者の方に

J A 共済の地域貢献活動 サーマルカメラを 導入しました



組合員・利用者等のご来店時における新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、J A 共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用してJ A 本店と基幹支店等、農産物直売所に体温測定用顔認証サーマルカメラを導入いたしました。カメラの下部には除菌消毒噴射機もついています。

ご来店の際には引き続きマスクの着用と手指の消毒、および検温へのご協力をお願いいたします。

新春俳句

折原 野歩 留選

泣き笑ひ下手になりたる初鏡

羽生 五月女文子

（評）若い頃は喜怒哀楽が激しく毎日が変化のある日々を送っていたが、齢を重ねる程にその表情も次第に変化が無くなってくる。鏡の前で泣いたり笑ったりした頃が懐かしい。中七の「下手になりたる」はユニークな表現である。

まだ欲しい紅に一刷毛初鏡
冬晴れや「昼のいいい」を聞く食後
初風や鳥従えて出航す
蘇る校歌の調べ初山河
初雪のザックバラな白さかな
断捨離や母の手縫いの襦袢まで
大利根を渡る橋より初茜
初夢の帆船風待ち七福神
田の水を奪い去りたる空つ風
街並みの変わり身はやし去年今年
露天湯のあかりはランプ初紅葉
神無月なれどついちち参りかな
冬空と無口が似合ふ庭師かな
割引の旗なびかせて初商
溜池に戻る賑わい鴨飛来
一隅に秋明菊の密やかに
四元号生きて寿ぐ初日の出
三ツ四を空に残して柿をもぐ
枯尾花赤城につづく利根堤
駅出でて探す灰皿松飾
孫背負ふ一升餅や春隣
木枯らしに背中埋れ急ぎ足
日が暮れてさざんか梅雨に夫忍ぶ
※3月号への投句は、1月25日（必着）までに〒348-1851 J A はくさい 営農部 営農支援課（住所不要）宛てにお願いいたします。なお、誌面の都合等により投句いただいたすべての方の句を掲載することはできません。あらかじめご了承ください。
11月号に掲載した「行田 大野辰夫」さんのお名前が間違っておりまして。正しくは「大野辰男」さんです。深くお詫び申し上げます。

所得税及び復興特別所得税並びに贈与税の確定申告と納税は、
令和4年3月15日(火) までです。
 個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告と納税は、
令和4年3月31日(木) までです。

◆確定申告には、ご自宅からスマホ・パソコンでご利用いただけるe-Tax・スマホ申告が便利です。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を用いて、確定申告会場に出向かなくても、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーカード対応のスマホ又はICカードリーダライタを利用して、e-Taxで申告書を提出できます。

また、印刷して郵送等で税務署に提出することもできます。

マイナンバーカードをお持ちでない方は、お早めの取得をお願いします。

感染防止の観点からも、ぜひご自宅からe-Taxをご利用ください。



《動画で見る確定申告》《確定申告書等作成コーナー》

《確定申告などに関するお問合せ》

国税庁ホームページ「タックスアンサー」・
 「チャットボット(ふたば)」をご利用ください。

◆所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を次のとおり開設いたします。

会 場 行田税務署 1階事務室 (行田市栄町17番15号)

期 間 令和4年1月24日(月) から3月15日(火) まで
 土、日及び祝日を除きます。

ただし、2月20日と2月27日の日曜日は熊谷税務署(熊谷市仲町41番地)で申告相談を行います。この2日間は行田税務署での業務は行っておりません。

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、還付申告の方の申告相談を
 2月15日(火) 以前でも受け付けております。

時 間 相談受付：午前8時30分から午後4時まで
 相談開始：午前9時から

国税庁LINE
 公式アカウント



確定申告会場の入場には、当日配付又は国税庁LINE公式アカウントから事前に取得した入場整理券が必要です。

※スマホをお持ちの方は、確定申告会場において、基本的にスマホを利用して申告書を作成していただきます。

※確定申告会場に来場される際は、マスクを着用していただき、少人数でお越しください。

※入場の際に検温を実施しています。咳・発熱等の症状のある方は入場をお断りさせていただきます。

※午後4時前であっても、相談受付を終了する場合があります。

★鴻巣市にお住まいの方は上尾税務署の管轄になります。上尾税務署の確定申告会場の開設期間や閉庁日対応については、国税庁ホームページなどでご確認ください。

お問合せ

行田税務署 ☎048-556-2121

上尾税務署 ☎048-770-1800 (鴻巣市にお住まいの方)



これからの麦類の栽培管理について

本年の麦は、まとまった降雨により、は種作業はやや遅れぎみに推移しましたが、その後天候に恵まれ順調に生育しています。

今回は今後の管理について抑えておきたいポイントをご紹介いたします。適切な管理を行い、高品質な麦の生産に努めましょう。



図1：大麦は種の様子

一 排水対策
近年、冬期でも大雨の発生が多くなっています。ほ場外

周部の明きよ部分や、外部の排水口との連結をもう一度確認してください。

二 麦踏み

麦踏みには多くの効果があります。

①耐寒性の向上

寒さに強い短く丈夫な新葉の展開を促進します。

②耐乾性の向上

発根を促すため、乾燥に強くなり、霜柱による浮き上がりも防止します。

③分げつの促進

主茎の生育を抑制するため、分げつの発生を促します。

④早期出穂の防止

出穂時期を遅らせる効果があり、早期出穂時の低温による不稔粒の発生を防ぐことができます。

麦踏みは年内から初春にかけて2～3回行うと効果的です。

ただし、ほ場が湿っている場合や乾燥しすぎている場合は、土壌状態の悪化や植物体

の水分不足を引き起こすため、行わないようにしましょう。

三 追肥

追肥は天候や生育状況に応じて加減します。基肥一発型肥料を施用したほ場でも、高温多雨条件では、肥料分が流

亡し、追肥が必要になります。追肥の時期は、小麦では茎立期を基本として、大麦では茎立前を基本とします。

二条大麦の適正なタンパク質含量は10～11%です。前年の品質分析結果から適正なタンパク含量になるように、追肥の実施を検討します。低タンパクを指摘された場合は必ず追肥を実施しましょう。

四 収穫

収穫の適期は気温や天候、品種により多少変動しますが、小麦の場合は穂がわん曲し始めた頃、ビール麦・六条大麦の場合は穂の3～4割が傾いた頃が目安です。早期に収穫

してしまつと子実が青い未熟粒が多くなり、品質が下がります。

ます。

収穫が遅れてしまうと脱粒しやすくなるほか、降雨による変色や穂発芽の発生が多くなります。

五 雑草管理

下記の表を参考に、麦や雑草の葉齢に注意し、除草剤の散布を行います。毎年同じ除草剤を使用している場合、雑草が抵抗性を獲得し効果が低くなる場合があります。除草剤のRACコードを確認し、有効成分の異なる剤を散布しましょう。

特に、一部のほ場に除草剤が効かなくなったスズメノテツポウが確認されています。スズメノテツポウ発生ほ場では、効果の高い除草剤を選ぶようにしましょう。

詳細については加須農林振興センターまでお問合せください。

加須農林振興センター

0480(61) 3911 農業支援部

麦類の生育期処理剤（令和3年12月8日現在）

農薬通称	適用雑草名	使用時期	希釈倍数・使用量 (散布液量等)	使用方法	本剤の使用回数	HRAC
リベレーターフロアブル	一年生雑草	は種後～麦3葉期 (雑草発生前～イネ科雑草1葉期まで)	60～80mL/10a (100g/10a)	雑草茎葉散布又は全面土壌散布	1回	H:12 H:15
エコパートフロアブル	一年生広葉雑草	麦類節間伸長開始期まで (広葉雑草2～4葉期、 ^{※1} ヤエムグラ2～6節期) (但し、収穫45日前まで)	50～100mL/10a (100g/10a)	雑草茎葉散布又は全面散布	2回以内	H:14
アクチノールB乳剤	一年生広葉雑草	穂ばらみ期まで (雑草生育初期)	100～200mL/10a (70～100g/10a)	雑草茎葉散布又は全面散布	2回以内	H:6
ボクサー	一年生雑草	秋播栽培の麦2～4葉期(雑草発生前～発生始期)	400～500mL/10a (70～100g/10a)	雑草茎葉散布又は全面土壌散布	2回以内	H:15
トレファノサイド乳剤	一年生雑草 (ツクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)	生育期 (雑草発生前) (但し、収穫45日前まで)	200～300mL/10a (100g/10a)	全面土壌散布	2回以内	H:3
トレファノサイド粒剤2.5	一年生雑草 (ツクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)	生育期雑草発生前 (但し、収穫45日前まで)	4～5kg/10a	全面土壌散布	2回以内	H:3
バサグラン液剤(ナトリウム塩)	一年生雑草 (イネ科を除く)	生育期 (^{※2} 但し、収穫90日前まで)	100～200mL/10a (70～100g/10a)	雑草茎葉散布又は全面散布	1回	H:6

※1 ヤエムグラは小麦のみ登録あり ※2 小麦は収穫45日前まで

○農薬使用の際は、ラベル表示 (使用基準) を確認してから使用しましょう。○農薬の飛散防止に努めましょう。○令和3年12月8日現在の登録内容で作成しています。○農薬の使用記録簿をつけるよう努めましょう。

新品種「べにたま」出荷スタート ～北川辺いちご部～

北川辺いちご部で試験栽培中の新品種「べにたま」の出荷が11月19日から始まりました。



同品種は埼玉県が育成した市場出荷向けの品種。大粒で高糖度、良食味が特徴で、令和5年の本格栽培・販売を目指しています。

同部では県農業技術研究センターの現地試験の一環として2名の部員が令和2年9月から30株ずつ栽培を始めました。2作目の今作は4名が30畝で栽培しています。

全17畝のうち、5.6畝で同品種を栽培する橋本光男さんは「形状もきれいな円錐形の玉ばかり。電照も不要で、とちおとめと比べると夜温も低くてよい。原油高の今年にぴったりな品種。次々に花芽も上がってきており、これなら収量も期待できるのでは。」と喜んでいます。

稲村道明部長は「県のオリジナル品種にかける部員の思いは熱く、来シーズンは新たにあと2名が栽培を始める予定。北川辺を『べにたま』の一大産地に育てていきます。」と話しています。



「べにたま」を収穫する橋本さん

寄せ植えをいただきました



JAは11月16日に川里農業青年会議所から本店と川里中央支店に花の寄せ植えをいただきました。

植えられた花は、シクラメン、ハボタン、ナデシコ、ジュリアン、パンジー、ストックの6種類です。

栗原淳也會長が「どれも寒さに強い花ばかりです。元気な花たちと厳しい冬を乗り越えましょう。」とJAの大塚宏組合長に手渡しました。

栗原会長(前列左)と大塚組合長(同右)、同会の皆さん

食の甲子園に出場する花咲徳栄高校に米を贈る

全国の高校生が地元食材を生かしたオリジナル料理を考案し、その味を競う「ご当地！絶品うまいもん甲子園」。この決勝大会に出場する花咲徳栄高校の生徒3名に、JAは管内産の「彩のきずな」50kgを贈りました。11月26日に同校で贈呈式を行い、田中一夫校長が見守る中JAの平井清敏副組合長が手渡しました。



出品する料理は県産食材をふんだんに使用した「アスメシ飯(はん)バーガー」。体力づくりや筋力向上に有効な栄養素を盛り込んだ「アスメシ(アスリートめし)」をコンセプトに考案したもので、コロナ禍で落ち込んだ米の消費拡大にも貢献したいとパンズには米を選び、決勝大会ではこの寄贈したお米が使われました。

同27日に東京都世田谷区で大会が行われ、同校はみごと特別賞に輝きました。おめでとうございます。

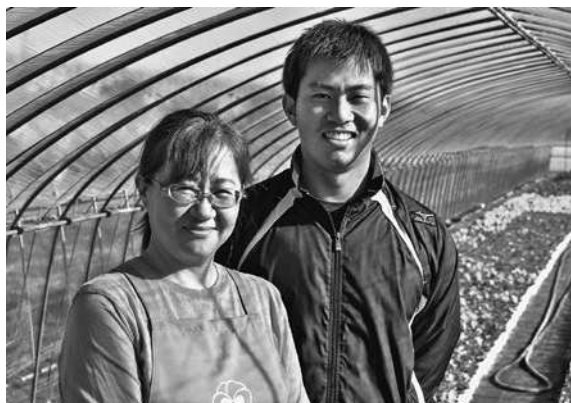


生徒に「彩のきずな」を手渡す平井副組合長(左)、田中校長(右)



アスメシ飯バーガー

川里の花農家出身のプロ野球選手が誕生



桐敷選手⑥と母の洋子さん

令和3年10月に行われた2021年プロ野球ドラフト会議で新潟医療福祉大学の桐敷拓馬選手が阪神タイガースから3位指名を受けました。

桐敷選手の実家は川里地区の花農家。父の徹さんと母の洋子さん、祖父母がパンジーなどの花き30%と水稻70%を栽培されています。

家族がほ場やハウス内で作物の手入れをするそばで育った拓馬さんが「野球チームに入りたい」と両親に頼んだのは6歳の時。徹さんとのキャッチボールや花のハウス内での素振りを通して腕を磨きました。

桐敷選手は「一日も早くチームの戦力になりたい。開幕一軍を目指します。」と話しています。

みつか味噌寒仕込み開始

北川辺農産物加工研究会（勝股一代会長）は11月25日から「みつか味噌」の仕込みを始めました。

作業は毎年味噌が一番おいしく仕上がるといわれている寒仕込みで行います。北川辺産のコシヒカリ270*と加須市産の大豆270*を使って、3回に分けて2月上旬までに約1トンを仕込みます。15名の会員が交代でJA北川辺支店敷地内の加工所に集まり、すべて手作業で行います。

「みつか味噌」はこしみそ594円、粒みそ540円（いずれも1パック750g、ともに税込み）。JA北川辺支店と北川辺農産物直売所で販売しています。



「こしみそ」⑥と「粒みそ」

親子で行田在来エダマメ、青大豆を学ぶ

行田市役所やJA、県加須農林振興センターなどで組織する同市地産地消推進協議会は、6月から11月にかけて同市の株式会社ノムラファームのほ場で特産農産物栽培教室を開きました。

市内で栽培されている「行田在来エダマメ、青大豆」を市民に知ってもらうことが目的で、一般募集した市内の小学生親子が参加しました。

講座は全3回。6月26日には播種、10月2日にはエダマメの収穫、11月20日には青大豆の収穫が行われました。



播種



エダマメの収穫



青大豆の収穫



シクラメン出荷 ～川里花き出荷協議会～

11月下旬、川里花き出荷協議会でシクラメンの出荷がピークを迎えました。今作は8月に雨や涼しい日が続いた影響で花芽の分化が進み、例年より早く開花が始まりました。このため例年より20日程度早い10月下旬から出荷がスタートしました。

同会でシクラメンを栽培するの8軒。このうち、田中ガーデンでは17畝のハウスで約10,000鉢を栽培しています。

同園の田中慎一代表は「作柄は良好。特に主力のプルマージュの発色が近年最高の出来上がりです。ピンクと白の濃淡がはっきりしてとても艶やかに仕上がりました。私たちが丹精込めた花で癒しのひと時を持ってもらえれば。」と話していました。

プルマージュの出荷準備を進める田中代表㊤

子ども食堂に新米500^{キロ}を贈呈

J Aは埼玉県子ども食堂ネットワーク埼玉エリアに新米500^{キロ}を贈りました。この米は10月に完成したばかりの精米プラントで精米した「彩のかがやき」。11月17日に羽生市内で贈呈式を行いました。



地域の子育て支援が目的。J A共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用しました。J Aの吉田岳雄常務が「先週精米したばかりの新米です。新鮮なお米を地域の皆さんに召し上がってもらってください。」と手渡しました。代表して受け取った特定非営利活動法人羽生の杜の田村信征理事長は「普段寄せられるお米は収穫から1年以上たったものがほとんど。新米をいただけるとは皆とても喜びます。」と笑顔で話していました。

この日寄贈した米は行田・羽生・加須の3市にある10ヶ所の子ども食堂に食材として提供されるほか、フードパントリーでひとり親家庭などに2^{キロ}ずつ配布される予定です。



田村理事長㊤に目録を手渡す吉田常務

ブロッコリー、ネギ 目ぞろえ会

行田ブロッコリー部会（金子彰部会長）は11月24日に、行田ねぎ部会（高澤英樹代表）は12月1日にJ A行田中央支店で目ぞろえ会を行いました。

12月上旬からの出荷のピークを前に規格の統一をはかり有利販売に繋げることが目的です。取引市場の担当者も参加してそれぞれが持ち寄った形や大きさ、荷姿などを確認しました。

いずれも出荷は3月中旬まで。ブロッコリーは15^{トン}（1^畝4^{キロ}）、ネギは12^{トン}（1^畝5^{キロ}）が県内市場などに出荷される予定です。



ブロッコリー目ぞろえ会



ネギ目ぞろえ会

彩のきずなPR動画に加須の山中さんが出演



撮影時の様子

埼玉県のブランド米「彩のきずな」の認知度向上のために県が作成した動画に加須市の山中哲大さんが出演しています。

動画は消費者に「地元（埼玉県）で穫れたお米」のPRのために県内の大手量販店等で11月下旬から12月末まで流されました。

山中さんは同市内で米麦などを70畝で栽培しており、撮影は9月上旬に山中さんのほ場で行われました。

現在この映像は当組合ホームページ内で公開しています。山中さんの雄姿をぜひご覧ください。

女性の声をJA運営に

JAは11月4日に本店で常勤役員とJA女性部の役員との意見交換会を行いました。

自己改革の一環として、JA運営に女性の意見を反映させることが目的です。女性部から長谷川タマ子部長、儘田光子副部長、梓沢幸子理事、江田昌子監事の4名を招き、JAからは大塚宏組合長や平井清敏副組合長、吉田岳雄常務が出席しました。



部員からSDGsや農産物直売所についての質問が上がる中、全員からの要望として「女性部員の減少に歯止めがかからない。JAとしても新部員の加入促進に力を貸してほしい。」と意見が出ました。大塚組合長は「それぞれの趣味にあわせたサークル活動の提案を行うなどして部の発展に協力していきたい。」と回答しました。



長谷川部長(右から4人目)らと意見を交わす大塚組合長(同5人目)

アヒル?アザラシ?型のジャガイモを発見

行田市斎条の飯田厚夫さんの畑で動物の形のジャガイモがとれました。

行田農産物直売所に葉物野菜やジャガイモなどを出荷する飯田さん。10月下旬にジャガイモの収穫作業を行っていたところ、片方からみるとアヒル、反対側からみるとアザラシにも見えるイモを発見しました。



ジャガイモを手にも笑顔の飯田さん

飯田さんは「2種類の動物に見えるなんて珍しい。皆に見ていただきたいと思い、思わずJAに連絡しました。」と話していました。

米農家への支援を求める要望書を羽生市に提出

JAは羽生市に米農家への支援を求める要望書を提出しました。11月19日にJAの大塚宏組合長と吉田岳雄常務、丸木仁地域担当理事らが同市役所を訪れ、河田晃明市長に手渡しました。



新型コロナウイルス感染症の影響による米価下落に伴う緊急対策を求めることや農業振興にかかる地域住民理解の醸成が目的です。

大塚組合長は「米の需給状況は深刻。当組合でも米農家の所得向上のため今秋精米プラントを設置しプライベートブランド米として販売を始めたところですが、農家に還元できるのはもう少し先になる。行政からも何らかの形で支援の手を差し伸べていただきたい。」と求めました。河田市長は「前向きに検討させていただく。少しでも農家の力になれば。」と回答しました。



河田市長④に要望書を手渡す大塚組合長

①「孫と会うため面会交流求められる？」

「審判申立は不可だが協議可能」

②「車の売買をキャンセルしたい」

「損害賠償請求される可能性あり」



JAほくさい顧問弁護士
長島法律事務所
弁護士 長島佑享氏

質問①

私Aの息子Bは、10年前にCと結婚し、子Dが誕生しました。Dの出生以降、B、C、Dは私と同居していました。1年前にBとCが離婚し、CがDを連れ出で行ってしまいました。仕事で忙しいCに代わりDを育ててきたのは、祖母である私なのに、CはDに会わせてくれません。私は、家庭裁判所で、Cに対し、Dに会わせるよう面会交流を求める審判の申立てをすることができますか。

回答①

父母が協議離婚するとき、子の面会交流等については、協議して定めるものとしています。その協議が整わないときは、家庭裁判所が面会交流について定めることになり、す（民法766条1項、2項）。したがって、離婚した父もしくは母が子と会わせてもらえないときは、子を監護している親に対して、面会交流の審判を申立てることができます。ただし、この審判は、父と母との間の面会交流に関する協議が整わないことを前提としてしますので、面会交流の審判を申し立てられる者は、子の父と母に限られます。

父母以外の第三者が子の監護をしていたとしても、面会交流審判の申立ては認められません（最高裁判令和3年（2021年）3月29日決定）。これは、事実上子を監護してきた第三者が家庭裁判所に面会交流を定めるよう申し立てることができる旨を定めた規定が現行法上存在せず、監護していたとしても、それをもってその者を子の父もしくは母と同視することができないためです。

したがって、祖母であるあなたは面会交流を求める審判の申立てをすることはできませんので、まずはBに面会交流調停の申立てをしてもらい、その中で、祖母のあなたとDとの面会についても、協議

質問②

私は車売るため、中古車買取店Aで売買契約書にサインしました。しかし、後日、インターネットで検索すると、もっと高値で売れそうなので、キャンセルを申し出たら、「人気車種で売り先が決まっている。キャンセルするなら損害を賠償してもらおう。」と言われました。売買契約書には解除の損害賠償や違約金について何も書かれていませんし、消費者契約法9条で、消費者は違約金を払わなくて良いのではないですか。

回答②

売買契約は、対象物と代金額を決めて、売ります、買います、という合意をすることによって成立します（民法555条）。契約が成立すると、契

議してもらうのがいいでしょう。

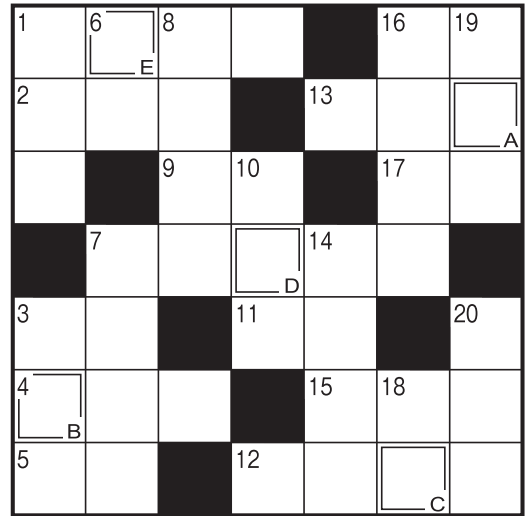
約当事者は約束した内容に拘束され、約束違反は債務不履行となり、通常生ずべき損害及び予見可能な損害の賠償責任を負います（民法415条、416条）。債務者の責任でない理由で生じた損害の責任は免れますが、「もっと高値で売れることが分かった」という理由はこれに当たりません。

消費者契約法9条は、消費者と事業者との契約において、契約解除に伴う損害賠償の額の予定又は違約金を定める場合、同種契約で当該事業者が生ずるべき平均的な損害額を超える部分を無効と定めます。例えば違約金100万円と定められていても、平均的な損害額が70万円であれば、30万円分の違約金の定めは無効となるわけです。

本件では、契約書には解除の損害賠償や違約金の定めがないので、同法9条には当たりません。Aから、通常被る損害や転売利益の損害の賠償を請求される可能性があります。キャンセルをするならば損害賠償の範囲や額を確認すると良いでしょう。



マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(出題) ニコリ

- ヨコのカギ**
- 1月の第2月曜日は——の日。
 - 旅支度で、旅行かばんに——を詰めた
 - 下手な鉄砲も——撃ちや当てる
 - 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
 - 水が混じって軟らかくなった土
 - これが三つで三振
 - 土を盛り上げて作ります
 - 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
 - 「住めば都」とか「猫に小判」とか
 - 果物——を使ってリングをむいた
 - 遠回りをする
 - 初夢で見ると縁起が良いとい

- タテのカギ**
- オイルショックともいわれる——危機
 - 分度器で測ります
 - 栗の実のトゲトゲ
 - 春の七草の一つ。ダイコンのことです
 - 遊園地で——コースターに乗った
 - おでんに添える黄色い薬味
 - 年下の女きょうだいのこと
 - 屋外で行うことも多い教科
 - ミカンのものは手でむけます
 - おしゃれな——でランチを楽しんだ
 - 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

われる鳥
17 やっぱり自分の——が一番落ち着くなあ

〈応募の方法〉

・ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAはくさい営農部営農支援課宛送付（住所の記入は不要です）、または各支店窓口へお出しください。なお、郵送していただく場合は、令和元年10月1日より通常はがきの郵便料金が63円となりましたので、ご注意ください。

・応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「はくさい」に掲載させていただきます。

・締切は令和4年1月末日到着分まで。

・正解者には抽選により賞品をお贈りします。

（個人情報）の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません

〈12月号の答え〉

プレゼント



農業機械大展示会

(詳細は16頁をご覧ください)

にご来場の皆さまへ

〈新型コロナウイルス感染防止策のお願い〉

- マスク着用でのご来場をお願いいたします。
- こまめな手洗いをお願いいたします。
- 会場内は禁煙とさせていただきます。
- 人との距離をあけるなどの予防対策をお願いいたします。
- 検温にご協力ください。発熱症状がある方のご来場はご遠慮ください。
- 飲食の提供はしておりません。会場内での食事はご遠慮ください。

☆ 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止とする場合もあります。

「ごいましなう〜」

☆ 11月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。記念品をお贈りします。

- ☆ 関口 照男さま (行田)
- ☆ 島田とし子さま (川里)
- ☆ 岡戸 君子さま (羽生)
- ☆ 野中美代子さま (加須)
- ☆ 五十嵐 薫さま (騎西)
- ☆ 服部由紀子さま (北川辺)
- ☆ 伊藤佳代子さま (大利根)
- ☆ 斉藤 照子さま (大利根)

編集後記

あけましておめでとうございます。今年も北京オリンピックやカタルーニャ杯が予定されています。日本勢の活躍で盛り上がり、明るい話題の多い年になってほしいですね。

実は私も寅年、3回目の年男です。寅にちなんだことわざに「虎穴に入らずんば虎子を得ず」があります。コロナ禍を言い訳にしばらく何にもチャレンジしてきませんでした。今年はこの教訓を心に、失敗を恐れずに何事にも「トライ」する年にしようと思っています。

S・F

JAグループさいたま アグリマシンフェア

第60回

農業機械

大展示会

日時 2022 1/29(土)・30(日) 9:00▶15:00

会場 むさしの村 特設会場



出展内容

●水田、畑作、園芸用各種農業機械 ●中古農業機械コーナー

主催/埼玉県内JA・埼玉県JA農機協議会・全国農業協同組合連合会埼玉県本部
協賛/全農埼玉県本部取扱メーカー各社・埼玉県農業協同組合中央会
埼玉県信用農業協同組合連合会・全国共済農業協同組合連合会 埼玉県本部
埼玉県農業共済組合

ご来場いただく方にコロナウイルス感染防止策のお願い

- マスク着用でのご来場をお願い致します。●こまめな手洗いをお願い致します。
- 受付での消毒にご協力をお願い致します。●会場内は禁煙とさせていただきます。
- 人との距離をあけるなどの予防対策をお願い致します。
- 検温にご協力ください。発熱の症状がある方のご来場はご遠慮ください。
- 飲食の提供はしていません。また会場内での食事はご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染状況によっては開催中止の場合もございます。

会場のご案内



住所/埼玉県加須市志多見1700-1
TEL/0480-61-4126(代)

★飲食の提供はしていません。

★JA手配でのバス運行はございません。

お問い合わせ お近くのJA 又は JA全農さいたま農機課

☎048-559-0315

JAほくさい
ホームページ



JA ほくさい

JAほくさい 1月号(No307) 2022年1月1日発行
編集・発行/ほくさい農業協同組合 〒348-8513 埼玉県羽生市東7-15-3
TEL 048-561-6911(代) URL (アドレス) <https://jahokusai.jp/>

